
情報番号：教育技法—23

テーマ：アクティブ リスニング（積極的傾聴法）

編著者：IBEX-T

1. 積極的傾聴（法）とは

積極的傾聴法を研修技法として位置づけるのは多少無理があるが、管理者研修では必ず取り上げられるテーマであり、方法であるので、考え方と進め方を紹介してみよう。

積極的傾聴はきき方の技術をいう。「きき方」にも技術があるのかと疑問に思う人もいるかもしれないが、実は違いがある。「聞く」はただ表面的にきくことだが、「聴く」は責任を持って真剣に相手の話をきくことをいう。管理者にとって重要になるのは、後者の「聴き方」の方である。

この考え方を最初に提唱したのはノンディレクティブ カウンセリングを主張したカール・ロジャースである。